

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	B	
番号・取組事業名	31004	計量法に伴う定期検査業務	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31	
担当部署	059000	市民生活部 消費生活センター	責任者	重田 恭義	担当者	計量担当	
取組年度	H23	～	H27				
効果	歳出削減						
最終目標	<p>・指定定期検査機関制度(注)を導入し、特定計量器の定期検査業務について全部委託を実施する。</p> <p>・業務のあり方については、県内他機関等との広域連携も視野に入れて、国・県の動向に注視したい。</p> <p>※指定定期検査機関制度・・・計量法に規定され、都道府県知事又は特定市町村の長の権限である定期検査を、その指定する者に行わせる制度</p>						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	遅れている	県内先行市の状況を確認し、委託業務の範囲、内容について決定した。受託者の公募、指定について未着手。					
平成24年度	計画どおり	定期検査開始時期ずれ込むも、年度内に終了した。					
平成25年度	計画どおり	平成27年度からの業務平準化計画に向けて、業務内容・計画の見直しを実施した。					
平成26年度	計画どおり	定期検査の平準化の準備が整い、次年度から実施する。					
平成27年度	計画どおり	指定定期検査機関の指定の更新を行った。 定期検査業務を安定して運営するための人材育成を行った。					
成果指標	指標名	定期検査受検器数				単位	台
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値		2,000	400	2,060	930	930
	実績値	0	1,902	92	2,021	781	781
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)		<ul style="list-style-type: none"> 計量法順守 定期検査技術の担保 受検者利便性の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 受検者利便性の向上 消費者保護の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 委託金額の適正化(見直し) 	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成 知識、技術の継承 	<ul style="list-style-type: none"> 適正な計量の実施の確保 人材育成 人件費の抑制 委託金額の抑制 	

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	B			
番号・取組事業名	31004	計量法に伴う定期検査業務	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31			
担当部署	059000	市民生活部 消費生活センター	責任者	重田 恭義	担当者	計量担当			
	区分	取組内容・目標							
平成27年度	計画どおり	指定定期検査機関の指定の更新を行った。 定期検査業務を安定して運営するための人材育成を行った。							
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	定期検査及び事前調査委託契約			○					
2	指定定期検査機関公募準備			○					
3	指定定期検査機関による事前調査			○			○		
4	指定定期検査機関指定				○				
5	指定定期検査機関による定期検査				○	○	○		
6	H28定期検査対象者抽出					○	○		
7	H28定期検査委託準備						○		
8									
9									
10									
進捗									
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	4月に指定定期検査機関と定期検査業務委託を締結し、7月に27件の事前調査を実施した。 また、柏市指定定期検査機関の指定期間が9月30日で期間満了となるため、定期検査業務に支障がないよう指定定期検査機関の指定更新を行った。 その他、人材育成のため、7月に(国)産業技術総合研究所の短期計量教習に1名派遣した。				
進捗・実績									
	年度末	成果指標名	定期検査受検器数	計画値	単位	台	実績値	単位	台
					930		781		
		達成状況【成果】	一部達成	コメント	4月に指定定期検査機関と定期検査業務委託を締結し、7月に27件と2月に90件の事前調査を実施した。 また、柏市指定定期検査機関の指定期間が9月30日で期間満了となるため、定期検査業務に支障がないよう指定定期検査機関の指定更新を行った。 定期検査において、免除や廃棄された機器が存在したため、計画値には達成しなかったが、検査は適正に完了した。 その他、人材育成のため、7月に(国)産業技術総合研究所の短期計量教習に1名派遣した。				
		進捗状況【活動】	計画どおり		成果指標の計画値及び実績値については、平成27年度から業務平準化のため、奇数年度に常磐線以南区域の250kg以下のはかり、偶数年度に常磐線以北250kg以下のはかり及び市全域の250kgのはかりの定期検査を実施するとしたため、常磐線以南区域250kg以下の数値のみを記載した。 当事業の最終目標である指定定期検査機関制度を導入し、特定計量器の定期検査を全部委託することについて完了したため、アクションプランの取り組みは完了とするが、事業や取り組みを終了するわけではない。				
	計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント					
		計画値							
評価	評価者	平塚 知彦	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	ほぼ計画どおりに推移している。 計画値よりも数値が低いのは、免除や廃棄された機器が存在するなど、こちらではなく、被検査対象の事情である。					
	方向性	継続実施							

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	B		
番号・取組事業名	31011	選挙事務への派遣職員の活用	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31		
担当部署	230000	選挙管理委員会事務局	責任者	佐藤正志	担当者	選挙担当		
取組年度	H23	～	H27					
効果	歳出削減							
最終目標	選挙事務の人件費をすべて職員が従事した場合に比較して15パーセント削減する。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	進んでいる	県議選及び市議選の総人件費の約15.9パーセントを削減した。						
平成24年度	進んでいる	衆院選及び千葉県知事選の総人件費の約14.2パーセントを削減した。						
平成25年度	進んでいる	参院選及び市長選の総人件費の約15.3パーセントを削減した。						
平成26年度	進んでいる	衆院選の総人件費の約10.7%を削減した。						
平成27年度	計画どおり	県議選及び市議選の総人件費の約14.6パーセントを削減した。						
成果指標	指標名	選挙期日に市職員が選挙事務に従事した場合に比した人件費の削減率				単位	%	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	12.0	12.0	13.0	14.0	15.0	15.0	
実績値	15.9	14.2	15.3	10.7	14.6	14.6		
効果額	歳入増加	計画額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	0
	歳出削減	計画額	6,300	3,120	5,411	2,991	6,102	23,924
		実績額	6,740	6,691	6,161	2,685	4,748	27,025
	計	計画額	6,300	3,120	5,411	2,991	6,102	23,924
		実績額	6,740	6,691	6,161	2,685	4,748	27,025
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	B				
番号・取組事業名	31011	選挙事務への派遣職員の活用	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31				
担当部署	230000	選挙管理委員会事務局	責任者	佐藤正志	担当者	選挙担当				
		区分	取組内容・目標							
平成27年度	計画どおり	県議選及び市議選の総人件費の約14.6パーセントを削減した。								
取組項目					4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	千葉県議会議員一般選挙の実施				○					
2	柏市議会議員一般選挙の実施					○				
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
進捗										
上半期	進捗状況	進んでいる	コメント	本年度に執行された千葉県議会議員選挙及び柏市議会議員選挙においても、人件費の抑制と民間活力の有効性を高めるため、投票事務に派遣職員を活用した。その結果、人件費の抑制により計画値を概ね達成することができた。						
進捗・実績										
年度末	成果指標名	選挙期日に市職員が選挙事務に従事した場合に比した人件費の削減率	計画値	単位	15.0	%	実績値	単位	14.6	%
	達成状況【成果】	達成	コメント	本年度に執行された千葉県議会議員選挙及び柏市議会議員選挙においても、人件費の抑制と民間活力の有効性を高めるため、投票事務に派遣職員を活用した。その結果、人件費の抑制により計画値を概ね達成することができた。						
	進捗状況【活動】	計画どおり								
	計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント						
計画値										
評価	評価者	長妻 敏浩	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする							
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	投票事務及び開票事務に派遣職員を活用することにより、民間活力の有効活用により職員の不足分を補いつつ、人件費の抑制も行うことができた。今後も派遣職員の有効活用を行い適正な選挙事務を執行していきたい。						
	方向性	完了(目的達成)								

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	B	
番号・取組事業名	31013	小学校給食調理業務委託の推進	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31	
担当部署	270200	学校保健課	責任者	増田 義男	担当者	佐藤 克己	
取組年度	H24	～	H27				
効果	歳出削減						
最終目標	市内小学校の給食調理業務について、直接職員を雇用して調理業務を行う直営方式から、退職者を補充せず、ノウハウを有する民間事業者に調理業務を委託する方式に段階的に移行することで、給食調理業務を効率的に運営する。						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度		定年退職者を補充せず、2校を民間委託方式に変更した。					
平成24年度	計画どおり	定年退職者を補充せず、民間委託方式を推進するとともに、新設校についても当初から民間委託方式とした。					
平成25年度	計画どおり	定年退職者を補充せず、民間委託方式を推進した。					
平成26年度	計画どおり	定年退職者及び市長部局への任用替者を補充せず、2校を民間委託方式に変更した。					
平成27年度	計画どおり	定年退職者及び市長部局への任用替者を補充せず、1校を民間委託方式に変更した。					
成果指標	指標名	民間委託化した学校数				単位	校
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	24	26	27	29	30	30
	実績値	24	26	27	29	30	30
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)	退職者不補充による人件費の減						

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	B
番号・取組事業名	31013	小学校給食調理業務委託の推進	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31
担当部署	270200	学校保健課	責任者	増田 義男	担当者	佐藤 克己
		区分	取組内容・目標			
平成27年度	計画どおり	定年退職者及び市長部局への任用替者を補充せず、1校を民間委託方式に変更した。				
取組項目			4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
1	新規委託校の食数推計, 委託額積算			○		
2	債務負担行為の補正予算計上				○	
3	事業者選定				○	
4	委託業者との引継ぎ					○
5						
6						
7						
8						
9						
10						
進捗						
上半期	進捗状況	進んでいる	コメント	費用対効果の面から、本年度の定年退職者や本人希望による任用替、早期退職者などの報告を基に、減少した人員に見合った学校がある場合は委託を進める予定である。		
進捗・実績						
年度末	成果指標名	民間委託化した学校数	計画値	単位 30 校	実績値	単位 30 校
	達成状況【成果】	達成	コメント	退職者を不補充としたことにより、正規調理員3名、臨時調理員1名分の人件費を削減した。 新規委託校が1校増えたため、委託経費の増額が見られたが、人件費と比較した場合、全体的には経費削減を図ることが出来た。		
	進捗状況【活動】	計画どおり				
	計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント		
計画値						
評価	評価者	山本 和寿	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする			
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	これまで順調に給食調理業務の民間委託を進めてきている。今後は、給食調理員の退職や任用替えによる欠員状況を見極めながら、安定した給食事業の運営を第一に残る4校の委託化に取り組んでほしい。		
	方向性	継続実施				

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	B			
番号・取組事業名	31014	公園・街路事業の管理軽減事業	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31			
担当部署	140900	都市部 公園管理課	責任者	水谷 靖弘	担当者	管理・事業担当			
		区分	取組内容・目標						
平成27年度	計画どおり	平成27年度実績として、14団体59公園を協働事業として、管理費の削減実施							
取組項目			4～6月	7～9月	10～12月	1～3月			
1	維持管理業務の発注方針の検討			○	○				
2	契約、議会承認、町会等維持管理の募集			○					
3	協定締結、町会等との契約締結					○			
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	緑地協同事業管理業務を実施する市民団体等を広報かしわや柏市ホームページ、協働推進課市民活動情報サイト等で募集している。今後、受託候補者選考会などで市民団体を決定していく予定。					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	関係部署及び団体との協議進行度合い		計画値	単位 100	% 100	実績値	単位 100	% 100
	達成状況【成果】	達成	コメント	・旧吉田家住宅歴史公園指定管理者制度導入に伴う関係機関との協議や諸手続きが完了し、平成27年度より指定管理者制度を導入した。 ・市民団体及び町会等による施設内の維持管理「公園等の清掃と除草等業務」を14団体に委託し、事業費の削減に努めた。 ・平成28年度に向けた緑地協働事業管理業務の委託先である市民団体等を募集した結果、16団体から応募があり、選考途中で辞退した1団体を除く15団体と来年度契約締結予定である。					
	進捗状況【活動】	計画どおり							
	計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント					
計画値									
評価	評価者	南條 洋介	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	・町会等の団体を都市公園法第5条の許可により公園施設の一部の管理者にする方策などのパークマネジメントを活用した取り組みも検討されたい。					
	方向性	継続実施							

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	B	
番号・取組事業名	31015	児童手当・子ども医療費助成事務の委託化		作成日	H27.4.1		
担当部署	071110	こども部こども福祉課		責任者	高橋 秀明		
取組年度	H26	～	H27				
効果	その他改善						
最終目標	<p>児童手当支給事業及び子ども医療費助成事業の業務体制を見直し、職員でないとできない事務を峻別し、この両事業を包括的(全面的)に民間委託する。</p> <p>これにより、職員定数を現行体制から半減し、総額人件費(退職手当や昇給も考慮)の縮減につなげるとともに、その一部を恒常的な残業により業務処理を行っている担当へ配置し、残業減と職員の負担軽減を図っていく。また、受託事業者の柔軟な人員配置や契約手法による事務運営は、事業コストを圧縮し、委託費逓減、歳出削減につながる。そして、職員の大幅な増員は見込めず、一年以上の継続雇用が難しい臨時職員や職員の残業により業務に対応している極めて不安定な業務体制である現状を脱し、民間手法を取り入れた効率的でかつ安定的な業務運営を行うことで、市民サービスの向上を見込める。</p>						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度							
平成24年度							
平成25年度							
平成26年度	計画ど おり	全業務を点検、事務量の積算と委託の可否を峻別し、工程表及び予算の策定を行い、プロポーザルを実施した。					
平成27年度	計画ど おり	委託前提とした2名の派遣を受け入れ、作業工程の整備と責任者を育成。また、委託に向けた業務マニュアルの作成や運用シミュレーションを行なった。					
成果指標	指標名	委託化準備の進捗率				単位	%
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値				40	100	100
	実績値				40	100	100
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)					業務のフローの見直しやマニュアル等の整備により業務処理手順を明確化し、新規参入障壁を無くすことにより、競争性を高める。		

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	B			
番号・取組事業名	31015	児童手当・子ども医療費助成事務の委託化	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31			
担当部署	071110	こども部こども福祉課	責任者	高橋 秀明	担当者	佐藤 和久			
	区分	取組内容・目標							
平成27年度	計画どおり	委託前提とした2名の派遣を受け入れ、作業工程の整備と責任者を育成。また、委託に向けた業務マニュアルの作成や運用シュミレーションを行なった。							
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	児童手当, 子ども医療費業務の運用ルール, マニュアルの策定			○					
2	児童手当現況届業務, 子ども医療費受給券更新の運用ルール, マニュアルの策定				○				
3	運用ルールの検討と, 課題の抽出と改善					○			
4	業務体制の構築					○			
5	インフラ整備					○			
6	調査委託による委託後のシュミレーション及び最終調整						○		
7									
8									
9									
10									
進捗									
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	受託会社のPMO(プロジェクト マネジメント オフィス)部門と連携し、準備を進めており、全ての業務をかなり細かい粒度で分割、コード化し、見える化したうえで業務分析を進めている。また、一方インフラ面では、課内の保管文書を精査し、編綴方法を改め、その大半を引継ぎ文書とした。これにより、マイナンバー導入で求められる、施錠できる書架での文書管理が可能となる見込みである。また、端末の増設等についても準備を進めている。				
進捗・実績									
	年度末	成果指標名	委託化準備の進捗率	計画値	単位	%	実績値	単位	%
		達成状況【成果】	達成	コメント	100		100		
		進捗状況【活動】	計画どおり		委託化に向けたマニュアル及び補助資料の作成並びに運用フローの策定とシュミレーション、書架や業務端末、電話機などのインフラ面の準備を行った結果、事業の委託化の準備の進捗率は計画値を達成し、次年度より受託会社が独立して包括的に業務を遂行できる体制を整備した。				
		計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント				
			計画値						
評価	評価者	田所 優二	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	目標値を超えて全てを委託化できたことを評価できる。今後も制度改正等により過ちが生じないように、意思疎通に努めてほしい。					
	方向性	継続実施							

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	B			
番号・取組事業名	31017	ICTアドバイザー業務委託		作成日	H27.4.1		更新日	H28.3.31	
担当部署	020800	企画部 情報政策課		責任者	沖本雅樹		担当者	内藤友博	
取組年度	H27	～	H27						
効果	歳出削減		その他改善						
最終目標	電子計算業務に関して、概算計算書や仕様書の作成補助を委託することで事業費用の適正化及び情報セキュリティの一層の向上を図る。								
年度	区分	取組内容・目標							
平成23年度									
平成24年度									
平成25年度									
平成26年度		平成27年度電算予算における新規案件の一部について、アドバイザーからの助言を基に査定方法や仕様書を作成するうえで必要な情報を得るための共通様式を作成し、発注の適正化を行った。							
平成27年度	遅れている	システム発注に係る査定マニュアルの策定支援、平成28年度電算予算の適正な査定支援及びその他ICT業務全般について支援を行った。							
成果指標	指標名	設計金額の適正化				単位	千円		
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値		
	計画値				5,000	10,000	15,000		
	実績値				8,391	4,671	13,062		
効果額	歳入増加	計画額					0		
		実績額					0		
	歳出削減	計画額				5,000	10,000	15,000	
		実績額				8,391	4,671	13,062	
	計	計画額	0	0	0	5,000	10,000	15,000	
		実績額	0	0	0	8,391	4,671	13,062	
見込まれる その他効果 (金額以外)					必要な仕様の情報を事業者に求めることで適正な発注仕様書が作成でき、し ては経費節減につな がる。	ICT発注時の仕様書の作成方法や査 定時のマニュアルを 策定することで、今 後恒久的に発注の 適正化(必要な項 目の精査)が期待 できる。			

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	B	
番号・取組事業名	31017	ICTアドバイザー業務委託	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31	
担当部署	020800	企画部 情報政策課	責任者	沖本雅樹	担当者	内藤友博	
	区分	取組内容・目標					
平成27年度	遅れている	システム発注に係る査定マニュアルの策定支援, 平成28年度電算予算の適正な査定支援及びその他ICT業務全般について支援を行った。					
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
1	教育ネットワーク新規設計書・仕様書の作成支援			○	○		
2	市営住宅システムの新規設計書・仕様書の作成支援			○			
3	情報セキュリティポリシー策定支援				○		
4	個別GIS最適化支援					○	
5	H28年度電算予算査定支援					○	
6	情報セキュリティ監査支援						○
7	情報政策課査定マニュアル策定支援						○
8	教育ネットワークシステム無線LAN構築						○
9							
10							
進捗							
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	学校ネットワーク及び住宅システムは仕様書全般の作成補助を行い適正に発注することができた。 また, 8月には情報セキュリティポリシー策定支援を依頼した。		
進捗・実績							
		成果指標名	設計金額の適正化	計画値	単位 千円	実績値	単位 千円
					10,000		4,671
	年度末	達成状況【成果】	一部達成	コメント	次年度のシステム更新案件を予算化する際に, 主要なものをピックアップした上で査定に係る支援を受けた。 なお, 査定マニュアルについては, 上記査定支援内容を踏まえ, 27年度中に草案の策定をしたにとどまり, 実運用に向けた精査が行えなかった。		
		進捗状況【活動】	遅れている				
		計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント		
			計画値				
評価	評価者	岩崎 克康	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	C	コメント 指示事項	電子計算経費の適正化及びICT活用の推進を行なうと共に, 近年課題となっているセキュリティ関係についても対応を行なうこと。			
	方向性	継続実施					

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	A		
番号・取組事業名	31018	指定管理者制度の導入(市民交流センター・市民ギャラリー)		作成日	H27.4.1		更新日	H28.3.31
担当部署	160300	地域づくり推進部 協働推進課		責任者	石橋 良夫		担当者	松林 学
	280400	生涯学習部 文化課			藤江 美紀雄			安藤 陽子
取組年度	H27	～	H27					
効果	その他改善		歳出削減					
最終目標	<p>協働のまちづくりの拠点として平成28年度に開設する柏市文化・交流複合施設内に、指定管理者制度を導入し柏市民交流センター及び柏市民ギャラリーを開設する。</p> <p>柏市民交流センター及び柏市民ギャラリーは、多くの市民が集い、活動し、交流し、及び連携し、並びに芸術の発表及び鑑賞することができる場を提供することにより、協働のまちづくりを推進するとともに、文化の向上及び福祉の増進を目的に設置するものである。</p> <p>施設の設置目的を効果的かつ効率的に達成するため、民間事業者のノウハウを導入する。</p>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度								
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度	計画ど	議案上程(債務負担行為, 指定管理者選定), 公募, 選定, 指定管理者の指定, 協定締結, おり 指定管理者による管理の準備						
成果指標	指標名	開設準備進捗率				単位	%	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値					100	100	
	実績値					100	100	
効果額	歳入増加	計画額						0
		実績額						0
	歳出削減	計画額						0
		実績額						0
	計	計画額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	0
	見込まれる その他効果 (金額以外)						民間事業者の 主体的な創意 工夫による提案 。	民間事業者の 主体的な創意 工夫による提 案。

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	A			
番号・取組事業名	31018	指定管理者制度の導入(市民交流センター・市民ギャラリー)	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31			
担当部署	160300 280400	地域づくり推進部 協働推進課 生涯学習部 文化課	責任者	石橋 良夫 藤江 美紀雄	担当者	松林 学 安藤 陽子			
	区分	取組内容・目標							
平成27年度	計画どおり	議案上程(債務負担行為, 指定管理者選定), 公募, 選定, 指定管理者の指定, 協定締結, 指定管理者による管理の準備							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	公募, 選定, 議案上程(債務負担行為)		○						
2	議案上程(指定管理者選定), 指定管理者の指定			○					
3	協定締結				○				
4	指定管理者による管理の準備				○	○			
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	4月 募集要項配布 6月 申請書受付 6月 議案上程(債務負担行為) 6月 選定委員会 9月 議案上程(指定管理者の選定), 指定 と計画どおり進捗している。					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	開設準備進捗率		計画値	単位 100	% 100	実績値	単位 100	% 100
	達成状況【成果】	達成	コメント	4月 募集要項配布 6月 申請書受付 6月 議案上程(債務負担行為) 6月 選定委員会 9月 議案上程(指定管理者の選定), 指定 2月24日 基本協定締結 計画どおりに進捗し, 平成28年5月オープンに向け準備継続中					
	進捗状況【活動】	計画どおり							
	計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント					
計画値									
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	指定管理者等との連携や調整を密にし, 適切な進行管理に取り組むこと。					
	方向性	完了(目的達成)							

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	A	
番号・取組事業名	31019	指定管理者制度の導入(国際交流センター)	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31	
担当部署	160300	地域づくり推進部 協働推進課	責任者	石橋 良夫	担当者	村山 勝利	
取組年度	H27	～	H27				
効果	その他改善	歳出削減					
最終目標	<p>協働のまちづくりの拠点として平成28年度に開設する柏市文化・交流複合施設内に、指定管理者制度を導入し柏市国際交流センターを開設する。</p> <p>柏市国際交流センターは、市民の国際理解を深め、市民主体の国際交流活動の推進を目的に設置するものである。</p> <p>施設の設置目的を効果的かつ効率的に達成するため、民間事業者のノウハウを導入する。</p>						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度							
平成24年度							
平成25年度							
平成26年度							
平成27年度	計画ど おり	議案上程(債務負担行為, 指定管理者選定), 公募, 選定, 指定管理者の指定, 協定締結, 指定管理者による管理の準備					
成果指標	指標名	開設準備進捗率				単位	%
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値					100	100
	実績値					100	100
効果額	歳入 増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出 削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)						民間事業者の 主体的な創意 工夫による提案 。	民間事業者の 主体的な創意 工夫による提 案。

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	A		
番号・取組事業名	31019	指定管理者制度の導入(国際交流センター)	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31		
担当部署	160300	地域づくり推進部 協働推進課	責任者	石橋 良夫	担当者	村山 勝利		
	区分	取組内容・目標						
平成27年度	計画どおり	議案上程(債務負担行為, 指定管理者選定), 公募, 選定, 指定管理者の指定, 協定締結, 指定管理者による管理の準備						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	公募, 選定, 議案上程(債務負担行為)			○				
2	議案上程(指定管理者選定), 指定管理者の指定				○			
3	協定締結					○		
4	指定管理者による管理の準備					○	○	
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	4月 募集要項配布 6月 申請書受付 6月 議案上程(債務負担行為) 6月 選定委員会 9月 議案上程(指定管理者の選定), 指定 と計画どおり進捗している。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	開設準備進捗率	計画値	単位	%	実績値	単位	%
					100			100
	達成状況【成果】	達成	コメント	4月 募集要項配布 6月 申請書受付 6月 議案上程(債務負担行為) 6月 選定委員会 9月 議案上程(指定管理者の選定), 指定				
	進捗状況【活動】	計画どおり		1月25日 基本協定締結 計画どおりに進捗し, 平成28年5月オープンに向け準備継続中				
計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	指定管理者と連携や調整を密にし, 進行管理に取り組むこと。				
	方向性	完了(目的達成)						

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	A		
番号・取組事業名	31020	家庭系ごみ収集業務の一部委託化		作成日	H27.4.1			
担当部署	080100 080400 080600	廃棄物政策課 北部クリーンセンター 南部クリーンセンター		責任者	関 秀樹		担当者 廃棄物政策担当	
取組年度	H27	～	H27					
効果	歳出削減							
最終目標	これまで現業正規・再任用・臨時職員が担っていた旧柏地域の家庭系ごみ収集業務のうち北部クリーンセンターの1班及び南部クリーンセンターの不燃2班分について平成27年10月1日から民間受託事業者による収集を実施すること							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度								
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度	計画どおり	平成27年10月1日から一部民間受託事業者による収集の実施及びそのための準備行為						
成果指標	指標名	一部委託化を行う班数				単位	班	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値					3	3	
	実績値					3	3	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額					68,868	68,868
		実績額					68,868	68,868
	計	計画額	0	0	0	0	68,868	68,868
		実績額	0	0	0	0	68,868	68,868
見込まれる その他効果 (金額以外)						・収集職員の高 齢化に応じた安 定収集体制の 確保	同左	

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目		31 民間委託等の推進			重要度	A			
番号・取組事業名	31020	家庭系ごみ収集業務の一部委託化	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31			
担当部署	080100 080400 080600	廃棄物政策課 北部クリーンセンター 南部クリーンセンター	責任者	関 秀樹	担当者	廃棄物政策担当			
		区分	取組内容・目標						
平成27年度	計画どおり	平成27年10月1日から一部民間受託事業者による収集の実施及びそのための準備行為							
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	受託事業者への引継ぎ			○	○				
2	市民への周知			○	○				
3	一部委託による収集の実施					○	○		
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<ul style="list-style-type: none"> 取組項目1について、受託事業者及び環境部内で適宜打合せの機会を設け、進捗状況を確認しながら進めた。 取組項目2について、6月20日開催の町会長会議、9月15日号広報かしわ及び市HPにおいて市民周知に努め、混乱を最小限に留める工夫をした。 取組項目3について、連絡体制の整備等の準備行為を行った。 					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	一部委託化を行う班数		計画値	単位	班	実績値	単位	班
					3			3	
	達成状況【成果】	達成		コメント	予定通り家庭系ごみ収集3班を民間委託することが出来た。受託事業者への引継ぎや準備状況を適宜確認しながら進め、各種方法により市民周知を行うことで、混乱もなく安定的な家庭系ごみ収集業務を継続させることが出来た。				
	進捗状況【活動】	計画どおり							
計画変更(次年度以後)	取組内容	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; transform: rotate(45deg);"></div>		コメント	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; transform: rotate(45deg);"></div>				
	計画値								
評価	評価者	石黒 博		※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	A		コメント 指示事項	事業者との連携や調整を密にし、進行管理を徹底すること。				
	方向性	完了(目的達成)							

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	A		
番号・取組事業名	31021	指定管理者制度の導入(市営駐輪場)		作成日	H27.4.1		更新日	H28.3.31
担当部署	120700	土木部 交通施設課		責任者	石井 健三		担当者	自転車対策担当
取組年度	H27	～	H27					
効果	その他改善		歳入増加	歳出削減				
最終目標	<p>・柏駅周辺13ヶ所の駐輪場を指定管理者による管理とし、ITの活用や機械化等により、利用者の利便性の向上と管理運営の効率化を図る。</p> <p>・街頭巡回指導、放置自転車の撤去・移送及び自転車保管所の管理運営業務等の放置自転車対策業務を指定管理者へ包括的に委託し、効果的に放置自転車対策を講じる。</p>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度								
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度	計画どおり	議案上程(条例改正, 指定管理者選定), 募集要項・仕様書配布, 応募申請受付, 選定委員会を開催し, 指定管理者を選定した。						
成果指標	指標名	指定管理者制度の導入準備の進捗率				単位	%	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値					100	100	
	実績値					100	100	
効果額	歳入増加	計画額						0
		実績額						0
	歳出削減	計画額						0
		実績額						0
	計	計画額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	31 民間委託等の推進				重要度	A		
番号・取組事業名	31021	指定管理者制度の導入(市営駐輪場)	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31		
担当部署	120700	土木部 交通施設課	責任者	石井 健三	担当者	自転車対策担当		
	区分	取組内容・目標						
平成27年度	計画どおり	議案上程(条例改正, 指定管理者選定), 募集要項・仕様書配布, 応募申請受付, 選定委員会を開催し, 指定管理者を選定した。						
取組項目					4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
1	指定管理者の導入方針検討委員会				○			
2	6月議会 条例改正				○			
3	募集要項等配布開始					○		
4	個別説明会・質問回答					○		
5	応募受付					○		
6	候補者選定委員会(第1, 2回)					○		
7	選定結果通知					○		
8	12月議会 指定管理者の指定						○	
9	基本協定の締結							○
10	新年度受付等準備							○
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	導入検討委員会, 募集要項配布, 個別説明会実施, 応募申請の受付を開始。選定委員会を実施し, 選定予定。選定委員の日程調整の都合上, 9月の選定委員会を10月に変更。その後のスケジュールは変更なし。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	指定管理者制度の導入準備の進捗率	計画値	単位	%	実績値	単位	%
				100		100		
	達成状況【成果】	達成	コメント	候補者選定委員会, 議会を経て, 芝園開発株式会社指定管理者となり, 3月1日付けで協定書を締結した。平成28年3月から新年度受付を行い, 計画通り平成27年度の活動を達成できた。				
	進捗状況【活動】	計画どおり						
計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	指定管理者との連携や調整を密にし, 適切な進行管理に取り組むこと。				
	方向性	完了(目的達成)						